

下池 NO.21【水確保以外】ハンノキ更新サイトの創出 ハンノキの若齢樹が生育できる環境を創出する。

○前提

- ・用地取得範囲と調整を図りながら整備を進める。
- ・地盤高は、モニタリングを行い、設定する。

○整備内容（配慮事項）

- ・ワンド周辺にハンノキの若齢樹が生育できる湿地を創出する。これにより、ミドリシジミやオナガミズアオなどの生息が期待できる。
- ・現況地盤高は地下水位+50cm程度であるが、ハンノキが発芽しやすいように地下水位程度に切下げる。
- ・更新サイト内は微地形を創出する。
- ・現存するハンノキのうち、老木は除去し、幼木を保全する。
- ・区画を設定し、区画ごとにモニタリングを行い、ハンノキ林の更新手法、保全管理手法を確立することを目指す。

移植方法

種子：種子を播く

低木：低木を移植する（現状の樹林地より）

植生管理の有無

管理：間引き等の管理を行う

未管理：管理を行わない

伐採時期

10年：10年に1度更新する

15年：15年に1度更新する

20年：20年に1度更新する

	A	B	C
a	種子管理 10年	種子管理 15年	種子管理 20年
b	種子未管理 10年	種子未管理 15年	種子未管理 20年
c	低木未管理 10年	低木未管理 15年	低木未管理 20年

A-A' 断面

